

事務連絡
令和3年（2021年）4月14日

市内障害児通所支援事業所 管理者 様

横須賀市福祉部障害福祉課

**令和3年度障害福祉サービス等報酬改定における4月以降の
取扱いについて（通知）**

日頃より本市の障害福祉行政の推進にご協力いただき、感謝申し上げます。

標記の件につきまして、国等からの通知を踏まえ、4月以降の請求事務に係る留意点・依頼事項についてお知らせいたしますので、ご確認ください。

1 医療的ケア児に係る報酬（児童発達支援及び放課後等デイサービス）について

児童発達支援事業所（非重心）・放課後等デイサービス事業所（非重心）において、看護職員を配置して医療的ケア児に医療的ケアを提供しつつ支援を提供した時に、新判定スコアの点数に応じて医療的ケア児の基本報酬を算定することができるようになります。

ただし、4月時点で保護者が新判定スコアを準備することは難しいことが想定されるため、令和4年6月末まで、医療的ケア区分を決定する上で、新判定スコアに準ずる方法で点数を確認することも可能とされています。

そこで、本市では後述する条件に当てはまる児童について、経過措置として、旧判定スコアから新判定スコアの置き換えにより、医療的ケア児の区分を決定しても差し支えないものとします。

本報酬に該当する場合は、受給者証へ医療的ケア区分（1～3）を印字いたしますが、対象要件が狭いことと、看護職員の配置状況の把握が難しいことから、事業所から申告があった場合にのみ対応いたします。

つきましては、本報酬要件を満たす利用者又は満たす可能性がある利用者がいる場合は、下記の手順で障害福祉課までご連絡ください。

（1）新判定スコアで医療的ケア区分を決定する場合

- ①事業所から保護者へ説明及び新判定スコア提出依頼
- ②保護者から医師へスコアの判定依頼
- ③保護者から本市障害福祉課地区担当 CW・事業所にスコア及び申請書を提出
- ④障害福祉課より新判定スコアに基づいた支給決定を行い、新しい受給者証を保護者へ送付

(2) 旧判定スコアから新判定スコアの置き替えで医療的ケア区分を決定する場合

- ①事業所から保護者へ説明
- ②別紙「旧判定スコア置き替え表」を作成
- ③保護者から本市障害福祉課地区担当 CW にスコア及び申請書を提出
- ④障害福祉課より暫定スコアに基づいた支給決定を行い、新しい受給者証を保護者へ送付

※判定スコアは、原本を障害福祉課へ提出し、保護者・事業所で各自コピーを保管してください。

※申請書は障害福祉課窓口にあります。

○旧判定スコアから新判定スコアの置き換え可能期間

	対象児童	置き換え有無	新判定スコア提出 期限
①	令和3年4月時点で医療的ケアの 提供が必要な児童	○	令和4年6月末
②	令和3年5月～6月末の期間に 新規支給決定	○	次回更新時まで
③	令和3年7月以降に新規支給決定	×	×

(3) その他留意事項

- ・医療機関へ文書料を求められた場合、保護者の負担となります。
- ・保護者へ判定スコアの提出を依頼する際には、あらかじめ看護職員の配置要件をご確認ください。
- ・重症心身障害児が重心事業所を利用する場合、当該報酬は算定できません。
- ・判定スコアは更新時に再判定し、改めて提出する必要があります。
- ・旧判定スコアからの置き換えは、新判定スコアにおける「見守りスコア」が反映されないため、点数が低くなる可能性があります。
- ・当該報酬は利用者負担額に影響する可能性があるため、別添の案内文にて保護者にご説明いただきますようお願いいたします。

2 個別サポート加算（Ⅰ）（児童発達支援・医療型児童発達支援・放課後等デイサービス）の新設について

放課後等デイサービス事業所（非重心）において、通所児童のうち 50%以上が指標該当児かどうかによって、区分 1・2 の基本報酬に分類する算定方法が見直され、児童発達支援、医療型児童発達支援及び放課後等デイサービス事業所（非重心）において、ケアニーズが高い障害児に支援を行ったときに算定できる、「個別サポート加算（Ⅰ）：100 単位/日」が新設されます。

つきましては、事業所で加算該当の有無を確認する際、以下の点にご注意ください。

○ 児童発達支援・医療型児童発達支援

従来、支給決定時に実施してきた 5 領域 11 項目の調査項目と同内容の、「乳幼児等サポート調査」で加算の有無を判定します。

支給決定時の調査内容による判定又は再調査を行い、個別サポート加算（Ⅰ）の対象児に改めて受給者証を送付します。差し替え後の受給者証にて、加算該当の有無を確認してください。

○ 放課後等デイサービス

平成 30 年度よりサービス更新時に実施してきた調査と類似する、「就学児サポート調査」で加算の有無を判定します。

暫定的な措置として、現行の受給者証に記載されている指標該当の有無を、個別サポート加算（Ⅰ）の有無と読み替えてください。

当該加算追記のために受給者証の差し替えは行いません。更新時に随時、個別サポート加算（Ⅰ）の有無が追記された受給者証を保護者へ送付いたします。

利用者の加算該当について確認が必要な場合は、下記担当までお問い合わせください。

また、当該加算は利用者負担額に影響する可能性があるため、別添の案内文にて保護者にご説明いただきますようお願いいたします。

3 個別サポート加算（Ⅱ）の新設について

児童発達支援、医療型児童発達支援、及び放課後等デイサービスにおいて、要保護児童又は要支援児童を受け入れた場合において、家庭との関わりや、心理的に不安定な児童へのケア、支援に必要な関係機関との連携が必要になることを考慮し、児童相談所や母子健康包括支援センター等の公的機関や、要保護児童対策地域協議会、医師との連携を行うことへの加算として、「個別サポート加算（Ⅱ）」が創設されました。

当該加算は、受給者証へ加算該当の有無を印字せず、加算算定にあたり届出等の提出を求めるものではありません。

必要に応じて、加算算定時に市から事業所に対して連携先機関等との連携の状況や、要支援児童等への支援の状況等を個別に確認する場合がありますので、ご了承ください。

4 新型コロナウイルスの特例的な取扱いについて

(1) 代替サービスの提供について

居宅への訪問や電話等で児童の健康相談や相談支援等の可能な範囲での支援の提供を行った場合について、通常提供しているサービスを提供しているものとして報酬算定することが認められている代替サービスは、引き続き算定可能とします。

ただし、利用者が代替サービスの利用を希望している等の理由のみでは、報酬算定できません。新型コロナウイルスの感染を恐れて代替サービスの利用を希望する場合に限り、特例的に報酬算定の対象とします。

○ 注意事項

- ・原則として、当初利用予定日に代替サービスを提供してください。
- ・利用者負担額の軽減はありません。
- ・相談内容の記録、保管を徹底し、実績記録票の備考欄に代替サービスの提供である旨を記載してください。
- ・事業所への受け入れ人数に代替サービスを提供した人数を合算した数が、1日の利用実績となります。
- ・オンライン等による授業も代替サービスに含みます。

(2) 休業日単価の取扱いについて

※下記取扱いは、放課後等デイサービス事業所のみが対象です。

○ 学校休業日単価で算定可能な場合

- ・新型コロナウイルスの影響で、学校が臨時休業した日にサービス利用
- ・分散登校によって、通所児童が登校不要日にサービス利用

○ 学校休業日単価で算定できない場合

- ・短縮授業の日にサービス利用
- ・児童が自主的に学校を休みサービス利用

5 その他

今後、国からの通知により取扱いが変更となる可能性がありますので、ご注意ください。
ご不明な点は下記担当までお問い合わせください。

【参考】

○厚生労働省 令和3年度障害福祉サービス等報酬改定について

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000202214_00007.html

問合わせ先

横須賀市役所障害福祉課給付係 福本

電話 046-822-9488

FAX 046-825-6040